

平成29年度事業報告書

平成29年 7月 1日から平成30年 6月30日まで

(特定非営利活動法人みらい有明・不知火)

1 事業の成果

1-1 特定非営利活動に係る事業

1-1-1 海域、陸域の環境及び国土保全に関わる調査・研究

有明・八代海沿岸域環境研究会

平成29年度の有明・八代海沿岸域環境研究会の活動に関わる開催計画案として、「生物多様性のある八代海沿岸海域環境の俯瞰型再生研究プロジェクト」の研究成果から得られた知見や情報をシリーズとして紹介・話題提供を行い科学技術的な意見交換を深める場としたいと考えておりましたが、本プロジェクト研究の最終的な成果である「八代海再生のシナリオ」の出版が、平成30年7月末以降に繰り越されました。そのため、「八代海再生のシナリオ」が未完成のままに皆様に公開、発表することができないと判断し、平成29年度有明・八代海沿岸域環境研究会の開催を見合わせています。

1-1-2 海の交流事業と広報活動に関わる企画・運営

日本沿岸域学会（熊本大会）におけるシンポジウム及び現地視察会の共催

日本沿岸域学会 in 熊本大会は、平成29年7月22日（土）～23日（日）間にわたり熊本大学で開催されました。本NPOでは、海の交流事業と広報活動の一環として理事及び日本沿岸域学会所属のNPO会員有志を中心に熊本大会の開催（討論会、シンポジウム、現地視察など）に共催し、運営および支援活動を行っています。熊本大会では、2日間累計約360名の参加がありました。

1-1-3 環境の再生・維持及び防災に関わる地域社会支援活動

(1) 熊本県沿岸域再生官民連携フォーラムの設立支援および事務局活動

有明海・八代海の再生に向けた活動団体として、行政機関（熊本県、環境省、国土交通省、農林水産省、沿岸域自治体）や大学、企業、NPO、地域住民等から構成される「熊本県沿岸域再生官民連携フォーラム」設立の事務局として活動を行っています。平成29年6月29日、「熊本県沿岸域再生官民連携フォーラム」の中核をなす「企画運営委員会」が設立され、委員長に当NPOの滝川理事長が就任されています。また、本フォーラムでは、現在二つのプロジェクトチームが活動中であり、その一つ「八代海湾奥環境改善・保全シナリオづくり及び再生検討PT」のPT長として、当NPOの川岸理事が就任されています。

1-2 その他の事業

(1) ホームページの改訂と運用

情報発信の基盤として当NPOのHPをリニューアルし、活動の経過や最新の情報を順次掲載するとともに、特定非営利活動法人推進法で公告の義務が定められた「貸借対照表の公告」の掲示を行って参ります。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円) 端数切上
海域、陸域の環境及び国土保全に関わる調査・研究	有明・八代海沿岸域環境研究会	開催していません				0
海の交流事業と広報活動に関わる企画・運営	日本沿岸域学会（熊本大会）の共催	開催準備会及び討論会、シンポジウム並びに現地視察運営・補助 (自)H29. 7. 7 (至)H29. 7. 23	熊本大学、熊本城、熊本新港他	人数 35 名	日本全国の沿岸域の研究者、技術者 (359 名) ・研究討論会 141 名 ・シンポジウム 75 名 ・意見交換会 94 名 ・現地視察 49 名	71
環境の再生・維持及び防災に関わる地域社会支援活動	熊本県沿岸域再生官民連携フォーラムの設立支援及び事務局活動	設立準備会 3 回開催、及び総会 (自)H29. 7. 28 (至)H29. 12. 1	熊本大学、熊本県庁、熊本テルサ等	設立準備会 延べ人数 14 名	有明・八代海沿岸域の研究者、関係行政機関、技術者 (27 名)	0
				総会参加延べ人数 15 名	有明・八代海沿岸域の研究者、関係行政機関、技術者、地域住民 (約 182 名)	0
		P T 活動 7 回開催：①八代海湾奥WG、②P R 活動WG	熊本大学、熊本高専、宇城市	P T 活動延べ人数 43 名	有明・八代海沿岸域の研究者、関係行政機関、技術者 (82 名)	0
		企画運営委員会 2 回開催	熊本県庁	参加延べ人数 18 名	有明・八代海沿岸域の研究者、関係行政機関、技術者 (68 名)	0

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額 (千円) 端数切上
その他	当NPO ホームページのリニューアル	(自)H29. 7. 1 (至)H30. 6. 30	熊本大学	ホームページリニューアル作業延人数 10 名	0